

公園概要

天然記念物「御油のマツ並木」の保護と、観光、地域交流の拠点となることを目的とし、マツ並木に調和した景観となる公園として整備されました。

公園施設

公園面積：開園エリア 1. 8ha
(全体エリア 2. 5ha)

園路：981m

芝生広場：2箇所

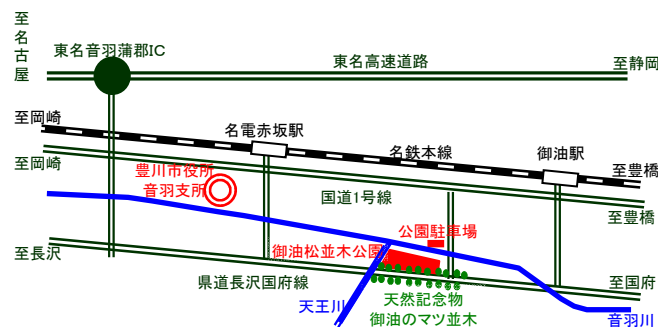
他の施設：

複合遊具	2基
健康遊具	5基
東屋	2箇所
藤棚	1基
トイレ	1棟

駐車場：

乗用車	22台
バス	3台
トイレ	1棟

交通案内



交通のご案内

- 東名高速道路「音羽蒲郡IC」より 約5km
(車・約15分)
- 名鉄本線「御油駅」より 約3km
(車・約10分)
- 豊川市役所音羽支所より 約1km

御油のマツ並木

御油のマツ並木は、江戸時代の初めには東海道の並木として御油・赤坂宿間に整備され、幕府によって管理されていました。

明治に入って宿場制度が解体され、管理の所在がはっきりしなくなりましたが、地元御油町で管理を続けてきました。

その後、太平洋戦争のため全国的に多くの松が燃料として切り倒されいることを憂慮し、御油町の人たちが並木を存続させるため、天然記念物指定を受ける働きかけを行ないました。その結果、「東海道の松並木として代表的なもの」という理由により、昭和19年11月7日に国指定天然記念物となりました。

昭和47年には、御油松並木愛護会が発足し、昭和50年に大規模な松の補植が行なわれました。また、定期的な見回り、清掃や下草刈など継続的な保護活動によって、御油のマツ並木は江戸時代の並木景観を現在もなお留めています。



お問い合わせ

豊川市諏訪1丁目1番地
豊川市都市整備部公園緑地課
TEL0533-89-2176

御油松並木公園



豊川市 都市整備部
公園緑地課

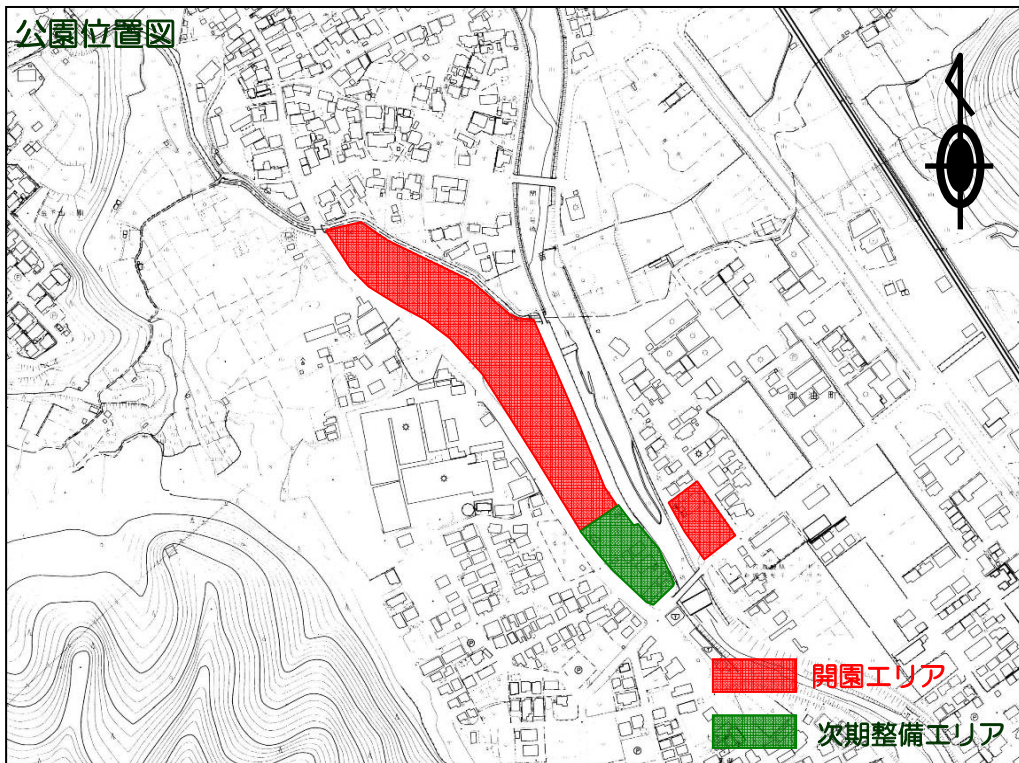
芝生広場



遊具と芝生広場



公園位置図



園路



駐車場



1期エリア施設案内図

